

R8版

公共交通だより【保存版】

奥州市 公共交通対策室

◆TEL 34-2383 (直通)

◆FAX 22-2533

「ふれあいタクシー(通称／ふれタク)」のご利用には、事前の登録・予約が必要です。ご利用の際は下記の「予約ダイヤル」へお電話ください。

☆予約時間について

- 利用する日の前日、午前9時から12時まで
(往復で利用する場合は、往復分の予約をしてください)
- 当日では利用できません
- 月曜日分の予約は、前週の金曜日
- 前日が祝日の場合は、前々日

☆予約ダイヤル (平日のみ)

☎**49-2201** (愛宕地区センター内)

お電話いただく際には、
「ふれタクの予約で電話しました」
とお伝えください。



◆ふれタク(愛宕地区)◆

○利用できるのは「**愛宕地区**」にお住まいの方です。

○ご利用の際には、必ず電話予約してください。

○1回の乗車につき「**500円**」でご利用できます。

※各種割引を受けられる方は、手帳、割引証、証明書等を必ずご提示ください。

75歳以上の市民の方は割引の対象になります

住所と年齢がわかる証明書(マイナンバーカード、後期高齢者医療資格確認書など)を提示

○胆沢交通バスと乗り継ぎする場合にも、1回の乗車につき合計
500円で利用できます。※胆沢交通以外のバスに乗り継ぐ場合は正規の運賃となります。

◎運賃は、「地区内を移動する場合」はタクシーに現金で支払い
「ふれタクと胆沢交通バスを乗り継ぐ場合」には、バスに現金又は
ICカードで支払います。

○乗り合いとなりますので、多少の時間の遅れがあります。

☆指定乗降場所 (R8.6月末現在)

ひめかゆ温泉前・やけいし館前(天沢)、市野々、林尻ひめかゆ看板前(林尻)、
宮坂(3ヶ所)、なめしだや碎石前・サービスエリアあたご駅前・エッソワタナ
べ前、胆沢愛宕地区センター、愛宕神社駐車場、旧荻袋口バス停前(他2ヶ所
/愛宕)、荻袋、上鹿合、下鹿合公民館前(他2ヶ所/下鹿合)、旧電源前バス停、
旧上鹿合バス停前(上愛宕)、上萱刈窪(3ヶ所)、観音堂(2ヶ所)、下萱刈窪、
中萱刈窪(3ヶ所)、上萩森(2ヶ所)、慶存、中萩森(4ヶ所)、下横沢原(6
ヶ所)、中横沢原、上横沢原、西風(2ヶ所)、西風営農センター前(北丑転)、
南丑転、赤剥、兎口、加藤工建前(他1ヶ所/上土橋)、堰袋(4ヶ所)、野山田
(2ヶ所)、悠悠館前、まごころ病院前

全62ヶ所

※他の場所では乗り降りできません。

※乗り場の詳細については、担当までお問合せください。

☆運行時刻について

＜運行曜日＞

月・火・水・木・金

＜運行時刻＞

	ふれタク	まごころ病院(胆沢交通)
①第1便	6時50分	7時35分発
②第2便	8時00分	9時00分発
③第3便	10時50分	—
④第4便	13時30分	13時14分着
⑤第5便	15時00分	—
⑥第6便	17時55分	17時40分着

※予約がない場合は運行しません。

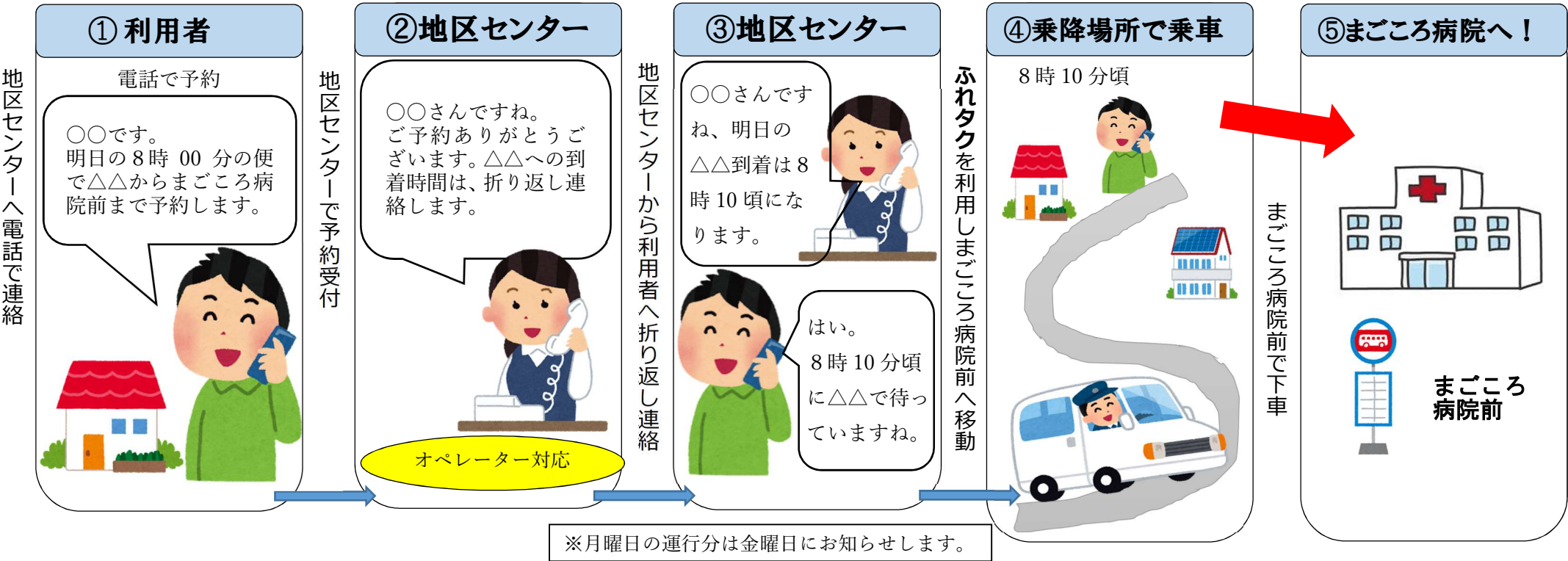
※土日、祝日、お盆(8月13日から16日まで)及びお正月(12月29日から翌年1月3日まで)は運休となります。

＜便利な使い方＞

- ・①と②は水沢へ行くのに便利です。
- ・④と⑥は胆沢へ帰って来るのに便利です。
- ・③と⑤はまごころ病院への通院に便利です。

★ご利用の流れ①～地区内を移動する場合の例～

例えば、まごころ病院へ通院する時には以下のような使い方をします。

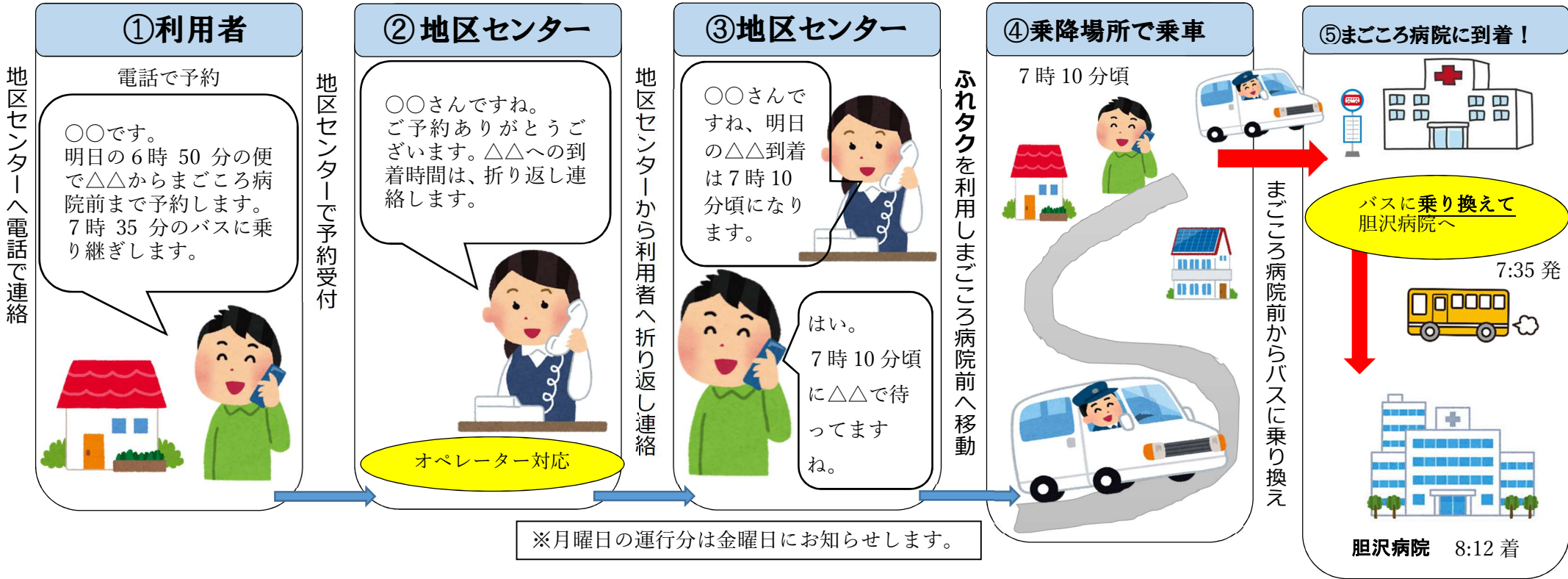


【☆気を付けましょう】

- ※まごころ病院内へは通院の方のみが出入りすることができます。
- ※乗り継ぎ等のため病院玄関で待機する場合、病院に迷惑を掛けないように気を付けましょう。

★ご利用の流れ②～水沢市街地と行き来する場合の例～

例えば、胆沢病院へ通院するため、「まごころ病院」で胆沢交通バスへ乗り継ぎする時には以下のような使い方をします。
何時のバスに乗り継ぐのか、予約の際にお伝えください。



【乗り継ぎのコツ】

★水沢へ行く場合		★水沢から帰ってくる場合	
①ふれタクでまごころ病院前に下車する		①胆沢交通バスでまごころ病院に下車する	
②まごころ病院のバス停から胆沢交通バスに乗車する		②まごころ病院前からふれタクに乗車する	
ふれタク	胆沢交通バス（まごころ病院発）	胆沢交通バス（まごころ病院着）	ふれタク
6：50	7：35 胆沢水沢線	13：14 胆沢水沢線	13：30
8：00	9：00 "	17：40 "	17：55